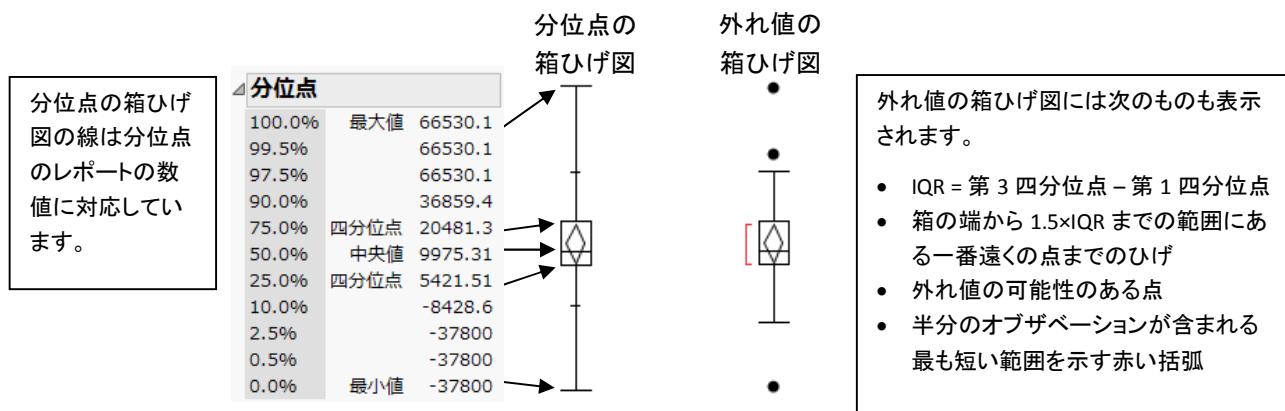
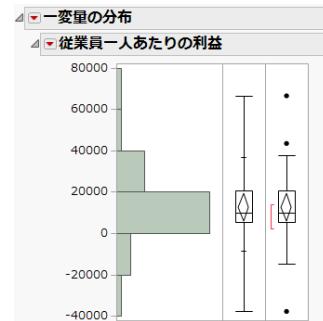


## 箱ひげ図

箱ひげ図は連続尺度の変数の分布を表すものです。分布を比較するのにも役立ちます。

### 箱ひげ図 - 一変量

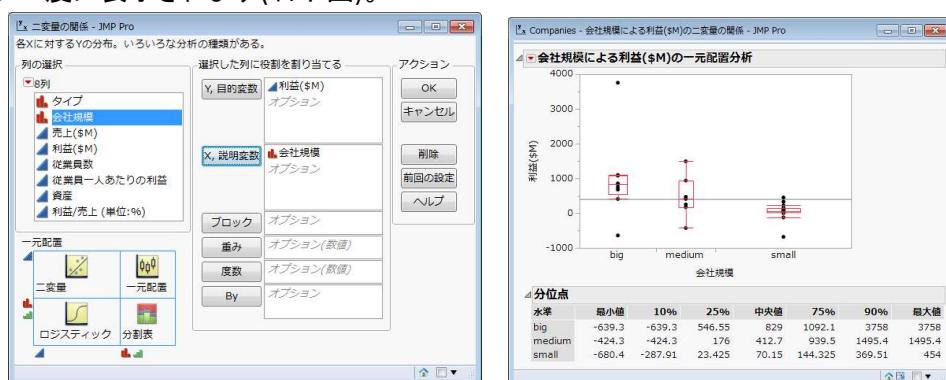
1. JMP®データテーブルを開き、分析 > 一変量の分布を選択します。
2. 列の選択のリストで1つまたは複数の連続尺度の列(青い三角のアイコンが表示されています)を選択し、Y, 列をクリックします。
3. OKをクリックします。外れ値の箱ひげ図がデフォルトでヒストグラムの隣に(横向きのレイアウトの場合はヒストグラムの上に)表示されます。分位点の箱ひげ図を表示する場合、変数名の横の赤い三角からオプションを選択します。



### 箱ひげ図 - 二変量

1. 分析 > 二変量の関係を選択します。
2. 列の選択リストで1つの連続尺度の変数を選択し、Y, 目的変数をクリックします。
3. 1つのカテゴリカル変数(赤か緑の棒グラフのアイコン)を選択し、X, 説明変数をクリックします。
4. OKをクリックすると、一元配置分析のウィンドウが表示されます。
5. 赤い三角をクリックし、表示オプション > 箱ひげ図を選択します。または、分位点を選択すると、箱ひげ図と分位点のレポートが一度に表示されます(右下図)。

例: Companies.jmp (ヘルプ > サンプルデータ)



注意: 一変量および二変量の箱ひげ図は、グラフ > グラフビルダーでも作成できます。箱ひげ図の詳細については、基本的な統計分析(ヘルプ > ドキュメンテーション以下)を参照してください。